

NO.	著者名	書名	出版社名、発行年、金額
1.	看護行政研究会編	平成 25 年版 看護六法	新日本法規、平成 25 年、3990 円
2.	市川須美子他編	平成 25 年版 教育小六法	学陽書房、2700 円
3.	日本看護協会出版会編	平成 24 年 看護関係統計資料集	日本看護協会出版会、2013 年、 2400 円＋税
4.	門脇豊子他編	平成 25 年版 看護法令要覧	日本看護協会出版会、2013 年、 4410 円
5.	清水嘉与子他編	保健師助産師看護師法 60 年史 看護行政のあゆみと看護の発展	日本看護協会出版会、平成 21 年、 3800 円＋税
6.	E. オリヴィア・ベヴィ ス他、安酸史子監訳	ケアリングカリキュラム 看護教育の新しいパラダイム	医学書院、1999 年、3800 円＋税
7.	モーリーン・D・レイノ ー他、堀内成子監修	看護名著シリーズ 助産師の意思決定	エルゼビア・ジャパン、2006 年、 3500 円＋税
8.	稲垣忠彦他	子どもと教育 授業研究入門	岩波書店、1998 年、1700 円＋税
9.	佐藤みつ子他	看護教育における授業設計 第 4 版	医学書院、2009 年、2800 円＋税
10.	目黒悟	看護教育を創る授業デザイン 教えることの基本となるもの	メヂカルフレンド社、2011 年、 2200 円＋税
11.	田島桂子	看護実践能力育成に向けた教育 の基礎 第 2 版	医学書院、2013 年、2600 円＋税
12.	宇佐美寛	大学授業入門	東進堂、2013 年、1680 円
13.	梶田叡一	教育評価 第 2 版補訂 2 版	有斐閣双書、2010 年、2310 円
14.	小笠原喜康	新版 大学生のためのレポー ト・論文術	講談社現代新書、2010 年、 720 円＋税
15.	青木康子編	新助産学シリーズ 助産学概論	青海社、2013 年、3780 円
16.	財団法人母子衛生研究 会編	母子衛生の主なる統計	平成 24 年度刊行

* 「看護教育の内容と方法に関する検討会報告書」平成 23 年 2 月 28 日

* 「大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会最終報告」平成 23 年 3 月 11 日

No.1.・3.・4.・16.番は毎年購入することが望ましい。

- 平成 25 年度 助産師教育方法論・助産師教育方法演習 参考文献 (順不同) 高橋弘子
*「必須図書」に加えて活用してください。
- 田島桂子 (2009)、第 2 版 看護学教育評価の基礎と実際—看護実践能力育成の充実に向けて、医学書院
杉森みどり・舟島なをみ (2012)、第 5 版 看護教育学、医学書院
スー・プロクター、メアリー・レンフルー編、前原澄子監訳 (2003)、助産学研究入門 エビデンスにもとづ
く実践をめざして、医学書院
- MARILYN H. OERMANN, KATHLEEN B. GABERSON, 舟島なをみ監訳 (2001)、看護学教育における
講義・演習・実習の評価、医学書院
- Peter Cantillon 他、吉田一郎監訳 (2004)、医学教育 ABC 学び方、教え方、篠原出版新社
舟島なをみ編 (2007)、院内教育プログラムの立案・実施・評価—「日本型看護職者キャリア・ディベロッ
メント支援システム」の活用、医学書院
- 中村恵子編著 (2011)、看護 OSCE Objective Structured Clinical Examination, メヂカルフレンド社
日本医学教育学会監修、日本医学教育学会 教育開発委員会編 (昭和 57 年)、医学教育マニュアル 4
—評価と試験—、篠原出版 *絶版
- 網野寛子・遠藤由美子・齊藤茂子・松原定雄 (2008)、看護教員のための学校経営と管理、医学書院
Malcolm S. Knowles, 堀薫夫・三輪健二監訳 (2002)、成人教育の現代的実践—ペタゴジーからアンドラゴジ
ーへ、鳳書房
- アンドレア・ロバートソン著、大葉ナナコ、ターナー節子、三宅はつえ共訳 (2004)、産む力の咲かせ方
出産準備クラスにおけるエンパワーメント、MCメディカ出版
- Robert Oliver, Colin Endersby, 小山真理子監訳 (2000)、プリセプター・臨床指導者のための臨床看護教育の
方法と評価、南江堂
- キャスリーン B・ゲイバーソン他、勝原裕美子監訳 (2002)、臨地実習のストラテジー、医学書院
ジーン・レイヴ他、佐伯胖訳 (平成 22 年)、正統的周辺参加 状況に埋め込まれた学習、産業図書
ドナルド・ショーン、佐藤学・秋田喜代美訳 (2001)、専門家の知恵 反省的实践家は行為しながら考える、
ゆみる出版
- 佐伯胖・前川幸子 (2008)、インタビュー 看護教育への警鐘 いまこそ行動主義的な教育体制からの脱皮を、
看護教育 (49) 5 ; 388-394
- 鈴木克明 (2013)、インストラクショナルデザインとしての授業設計 特集《授業設計再入門》、看護教育、
54 (4) ; 259-264
- 秋田喜代美 (2008)、<放送大学教材>改定版 授業研究と談話分析、放送大学教育振興会
向山洋一 (1987)、<教育新書 31>論争・授業の腕をあげる法則、明治図書
長尾十三三・原野広太郎編著 (2000)、教育学の世界 名著 100 選 学際的教育科学への道、学陽書房
古橋洋子編 (2013)、看護教員ハンドブック、医学書院
特集 授業設計再入門、看護教育 54 (4)、2013 年 4 月号
北川智子 (2012)、ハーバード白熱日本史教室、新潮新書
畑村洋太郎 (2012)、みる わかる 伝える、講談社文庫
畑村洋太郎 (2006)、組織を強くする技術の伝え方、講談社現代新書
池上彰 (2009)、わかりやすく伝える技術、講談社現代新書
森時彦 (2009)、ファシリテーターの工具箱、ダイヤモンド社
川島みどり・杉野元子 (2011)、看護カンファレンス 第 3 版、医学書院
大島武 (2012)、プレゼン力が授業を変える! メヂカルフレンド社
内田樹 (2008)、街場の教育論、ミシマ社
中山まき子 (2007)、身体をめぐる政策と個人 母子健康センター事業の研究、勁草書房
木村哲也 (2012)、駐在保健婦の時代、医学書院
安井眞奈美 (2013)、<第 3 次お産革命>にむけて 出産環境の民俗学、昭和堂
大串正樹 (2007)、ナレッジマネジメント 創造的な看護管理のための 12 章、医学書院
北浦暁子、大串正樹 (2010)、看護師のためのビジネススキル 組織人としての仕事のきほん、医学書院
医道審議会保健師助産師看護師分科会 保健師助産師看護師国家試験制度改善検討部会報告書、平成 24 年 4 月
医道審議会保健師助産師看護師分科会 保健師助産師看護師国家試験出題基準改定部会 平成 24 年 7 月より

*「必須図書」及び1月配布の文献リストと共に活用してください。

- 宇佐美寛、米田和美 (2003)、看護教育の発想 授業をどう変えるか、看護の科学社
- 藤岡完治、安酸史子、村島さい子、中津川順子 (2013)、学生とともに創る臨床実習指導ワークブック、医学書院
- 畑村洋太郎 (2005)、畑村式「わかる」技術、講談社現代新書
- 瀧本哲史 (2012)、武器としての交渉思考、星海社新書
- 中井久夫 (2011)、中井久夫コレクション 世に棲む患者、ちくま学芸文庫
- 船井幸雄 (1996)、百匹目の猿、サンマーク出版
- 稲盛和夫 (2013)、新版・経天愛人 ゼロからの挑戦、PHPビジネス新書
- 岩見ヒサ (2011)、吾が住み処ここより外になし 田野畑村元開拓保健婦のあゆみ、萌文社
- 藤原正彦 (2009)、名著講義、文藝春秋
- 内村鑑三著、鈴木俊郎訳 (1993)、代表的日本人
- アーネスティン ウィーデンバック、キャロライン E. フォールズ、池田明子訳 (1980)、コミュニケーション 効果的な看護を展開する鍵、日本看護協会出版会
- E. ウィーデンバック、都留伸子・武山満智子・池田明子訳 (1981)、臨床実習指導の本質 看護学生援助の技術、現代社
- 鶴若麻理・麻原きよみ編 (2013)、ナラティヴでみる看護倫理 6つのケースで感じるちからを育む、南江堂
- 鈴木淳子 (2005)、調査的面接の技法 第2版、ナカニシヤ出版
- パトリシア・ベナー他、早 ZITO 真佐子訳 (2011)、ベナー ナースを育てる、医学書院
- 平山満義編著 (1997)、質的研究法による授業研究 教育学/教育工学/心理学からのアプローチ、北大路書房
- 藤澤伸介 (2008)、「反省的実践家」としての教師の学習指導力の形成過程、風間書房
- 毛利聖子 (2008)、看護理論の修得過程における共通構造の可視化、平成 19 年度 宮崎県立看護大学看護学研究科 博士学位論文、看護科学研究学会事務局、2008
- 中條和子 (2010)、病院管理・看護管理実践における看護管理者の認識の構造、平成 21 年度博士論文、宮崎県立看護大学大学院 看護学研究科博士後期課程
- 舟島なをみ監修 (2011)、看護実践・教育のための測定用具ファイル開発過程から活用の実際まで第2版、医学書院
- 佐藤郁哉 (2008)、質的データ分析法 原理・方法・実践、新曜社
- 櫻井雅夫 (2008)、レポート・論文の書き方 上級 改定版、慶應義塾大学出版会
- 平野友朗 (2013)、ビジネスメール術 仕事ができる人がやっている 43 のルール、主婦の友社
- 外山滋比古 (1984) 思考の整理学、筑摩書房
- 本川裕 (2013)、統計データが語る日本人の大きな誤解
- 鈴木義幸 (2013)、コーチングが人を活かせ、ディスカヴァー携書
- 堀公俊 (2008)、ワークショップ入門、日経文庫
- 中村雄二郎 (1999)、正念場 不易と流行の間で、岩波新書
- 塚田薫著、長峯信彦監修 (2013)、日本国憲法を口語訳してみたら、幻冬舎
- D・カーネギー、香山晶訳 (2009)、道は開ける、創元社
- 荻谷夏子 (2012)、優劣のかなたに 大村はま 遺された 60 のことば、ちくま学芸文庫
- 戸田律子訳 (1997)、WHO の 59 カ条 お産のケア 実践ガイド、農山漁村文化協会
- 板倉聖宣 (1986)、歴史の見方考え方、仮説社
- 看護史研究会編、加藤文三協力 (1989)、看護学生のための日本看護史、医学書院
- 大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会 (平成 23 年 3 月 11 日)、大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会最終報告
- 《週刊医学界新聞、医学書院》
- 特集 カンファレンスの“作り方”：山中克郎：山中流、「いいね！」のカンファレンス◆臨床症例から実際のプロセスに触れる (藤田保健衛生大学救急総合内科教授・山中克郎氏に聞く、2013 年 6 月 10 日 (月) p.3
- 楠見孝・前田樹海：対談 経験を糧にするのは問いと振り返り エキスパートの暗黙知を学ぶ、2014 年 2 月 24 日、第 3065 号、p.1~3
- 高橋理 (2013 年 12 月 2 日)、プロフェッショナル教育における評価ツールの活用、p.3